

も齟齬せざる様大に注意せねばならぬことである。要するに、父兄たるものは、其の一家の中の教師であつて、その父兄の起居進退飲食談話等に至るまで、始終日々の行ひ方が、取りも直さず、その子弟の教育になるので、良い子供を生ひ立たせやうと思へば、一家中のものが良い行ひをして見せるより急なる事はありません。家庭の教育と云ふのは即ち之でありまして、日常、仁義忠孝の行ある家には、自然に仁義忠孝の人が出来ると云ふ譯であるから古人も忠臣は孝子の門より出づると申しました、故に兎にも角にもよき人物を出さんとするには、其の父兄たる者の注意が極めて肝要であります。

人間の匂ひ

本郷生

以前米國に於ては逃走したる奴隷を追捕するに、犬を使用した事があると云ふ、之れ犬は能く其臭

二四
氣に依りて人を搜索する事をするからである。數時間も前に主人の通過したる路を、其犬が地に鼻を擦らん計りにして疾走することは、吾々の屢見たるところである。

そこで人間と云ふものは、各自が一種特有の匂ひを有して居つて、其人の觸るものには一々其匂ひを止むると云ふことは疑のない事實と考へられる。故に若し人間が犬の如き鋭敏なる嗅覺をもつたとすれば、一々の人につきて皆夫れ夫れ異なる匂ひを嗅ぎ分ける事が出来ることは疑ひはない。幸か不幸か、通例の人はかくまでに鋭き嗅覺をもたぬ、從つて自分の匂ひがどんなのであるか、自分の家族、自分の友人が如何なる匂ひのする人であるかを氣付かずに居る。但し特別な場合として、此嗅覺の非常に發達したる人もあり、又此匂ひを特別に強くもつ人もある。多くの盲人は甚だ嗅覺の鋭いものである事は人能く知るところである。羅馬の詩人マーシャルは、絶世の美人ターイズの香ばしき匂ひの人なりしとを述べて居る。又歴史家プルタークは、アレキサンダー大王が、

特別に強い一種の匂ひをもてる人であつて、其衣服が永く其匂ひを失はざりしことを述べて居る。近頃の人では、瑞西の人相學者ラヴァーテルが、特に鋭き嗅覺を有して居つて、多くの知人を其匂ひに依つて知り分ける事が出来ると公言した。或る研究家の説によれば、人間の匂ひは其皮膚より分泌する汗、其他のものに原因して居る。其分泌は種々の原因によりて盛衰が起る、例へば運動をしたるときは、発汗劑でも飲用したる時の如き、若くは何か非常に恐れ入つた事でもある時の如き、此等の分泌は激増する。而して其分泌物の質と量とは、亦體質にも關係がある。多くの例によりて考へるときは、毛髮の色は其人の匂ひと關係があり、赤い毛髮の人は、男でも女でも匂ひが強ひと云ふ。人間の匂ひについて細心研究したるドクトル、ガロヒンの説によれば、美しき髪をもてる婦人は、多く龍涎香又は麝香の匂ひをもち、褐色の髪をもつ婦人は多少のヴァイオレットの匂ひを放つと云ふ事である。多くのヒステリー症にかかれる人は、左程鋭き嗅覺をもたぬ人にも容易に

みとめ得べき程度のヴァイオレットの匂ひがある。肺病の人は、其病の初期に於ても、既に一種特別の匂ひをもつ。其他種々の病氣が、それ／＼特種の匂ひを其病人に與へる。かくの如く各個人が特有の匂ひをもつ其外、各種が又特有の人的種別的匂ひをもてる様である。或る場合に於ては、此事は一般に認められて、疑の容るべき餘地がない程の事實となつて居る。例へば白人種には、黒人が山羊の匂ひをもち、蒙古人種が一種名状すべからざる不快の匂ひをもつことが感得せられ、又黒人及び支那人の方よりは、歐洲人が物の腐つたる如き、又死骸の如き匂ひがあると云ふし、白人の婦人の匂ひは、特に日本人に對して不快の感覺を與へると云ふ事である。(サイエンチファイツクアメリカンより抄譯)

如何にして美人とな

るか 文學士 桑田芳藏

左に掲載する所のものは去月三日通俗心理學講演會に同氏の